



海上安全だより

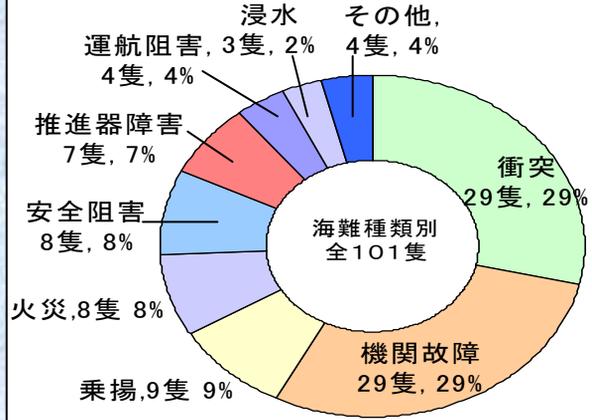
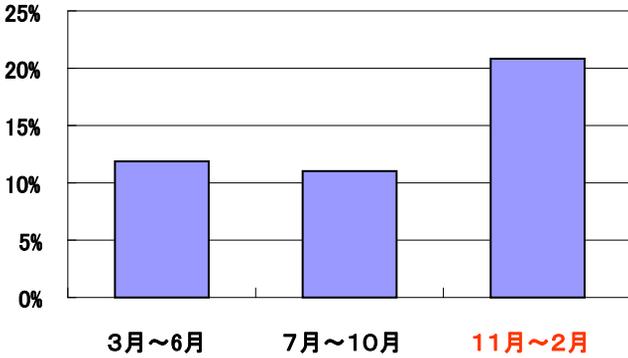
海難“0”を目指して！！

第一管区海上保安本部
交通部
平成21年11月 No.4

11月1日から30日までは、『外国船舶安全指導月間』です！！

過去5年(H16~H20)の北海道周辺の外国船舶による海難発生状況(全101隻)

全海難船舶に対する外国船が占める割合



衝突、機関故障が最も多く、約6割を占めています。

11月から2月にかけて外国船の占める割合が高くなっています。

また、過去5年間のうち、日本海で発生した木材流出事故の全12隻はいずれも11月から3月に発生しており、平成17年には、約6,700本の木材が新潟県沿岸に流れ着いています。

北海道周辺では平成16年に約6,000本の木材が積丹沖に漂流・漂着しています。

外国船舶への安全対策として次のことを行っています。

- ・ロシア国政府に対する海難防止に関する申し入れ
- ・ロシア語・英語によるホームページでの情報提供
(MICSによる気象情報、海水センターによる海水情報)
- ・北海道内の主要代理店への協力依頼
- ・訪船指導等
(各港毎のロシア語・英語版パンフレットの配布)



(事例) 襟裳岬沖のタンカーと貨物船の衝突回避

平成20年7月4日午前1時40分、襟裳岬沖で釧路へ向かう内航タンカー(総トン数: 998トン)と苫小牧へ向かう外国籍貨物船(総トン数: 3,997トン)が襟裳岬灯台から南東約3マイル付近で接近し、衝突の危険性を認めたことから、動向を監視しつつAISメッセージを送信して注意喚起を行ったところ、午前1時55分内航タンカーが変針して衝突を回避しました。



AIS搭載船舶へのお願い

- (1) AIS装置の電源は常時ONにし、操作方法を確認しておきましょう。
- (2) 自船の位置情報、航海関連情報を正確に入力しましょう。
- (3) AISメッセージの受信時に、受信音が聞こえるようにしましょう。
- (4) 連絡手段確保のためVHF(CH16)を常時聴取しましょう。

ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで
TEL 0134-27-0118
(内線2615、2623)